

平成29年度〔第1四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

琵琶湖環境部

(注)※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」(※1)は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合(性質又は目的が競争入札に適しないもの)については、「適用類型」(※2)に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
環境政策課	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター調査船の運航および保守管理業務委託	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター調査船の運航および保守管理業務	平成29年4月1日～平成30年3月31日	琵琶湖汽船株式会社	33,513,972	緊急出港にも対応でき、琵琶湖の全域を熟知し、荒天時の緊急避難を適切に行える者は他にいないため。	2	3イ
琵琶湖環境科学研究センター	国立環境研究所の知見を活かした共同研究委託	湖沼の生態系の評価と管理・再生に関する調査研究業務	平成29年4月1日～平成30年3月31日	国立研究開発法人国立環境研究所	18,000,000	本業務は、本県、環境省、国立環境研究所の3者で締結した「湖沼環境研究分野の研究連携拠点における連携協力に関する基本協定」第2条第1項に基づき実施するものであり、琵琶湖の課題解決を図るための水質・生態系に関する先進的な知見を有する唯一の者であるため。	2	1
琵琶湖環境科学研究センター	国立環境研究所の知見を活かした共同研究委託	健全な水環境保全のための水質・湖底環境に関する調査研究業務	平成29年4月1日～平成30年3月31日	国立研究開発法人国立環境研究所	19,999,000	本業務は、本県、環境省、国立環境研究所の3者で締結した「湖沼環境研究分野の研究連携拠点における連携協力に関する基本協定」第2条第1項に基づき実施するものであり、琵琶湖の課題解決を図るための水質・生態系に関する先進的な知見を有する唯一の者であるため。	2	1
琵琶湖環境科学研究センター	機械警備業務委託	機械警備業務	平成29年4月1日～平成31年3月31日	総合警備保障株式会社滋賀支社	6,283,008	琵琶湖環境科学研究センターの機械警備は、当該業者のシステムを採用していることから、当該業者が本業務を適切に履行できる唯一の業者であるため。 *長期継続契約	2	3イ
琵琶湖環境科学研究センター	琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究委託	琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究業務(細菌生産の定量的解析)	平成29年4月1日～平成30年3月16日	国立研究開発法人国立環境研究所	7,537,000	本業務は、環境省の競争的資金により滋賀県が受託した研究業務を再委託するものであるが、本研究業務に必要な専門的技術、実績を有し、また、競争的資金の採択にあたって、滋賀県との共同事業の適切性について評価を受けて選定されている者であり、他に代替性がないため。	2	3イ

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠法令 ※1	適用 類型 ※2
琵琶湖環境科学センター	琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究委託	琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究業務(メタゲノミクスによる細菌と原生生物の群集解析)	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	国立大学法人京都大学	8,000,000	本業務は、環境省の競争的資金により滋賀県が受託した研究業務を再委託するものであるが、本研究業務に必要な専門的技術、実績を有し、また、競争的資金の採択にあたって、滋賀県との共同事業の適切性について評価を受けて選定されている者であり、他に代替性がないため。	2	3イ
琵琶湖博物館	琵琶湖博物館情報システム管理業務委託	琵琶湖博物館情報システムにかかる保守管理業務	平成29年4月1日 ~ 平成29年10月31日	GTCシステムマネジメント株式会社	8,376,480	当該システムの技術情報は、すべて当該業者が保有しており、維持管理することができる者は他にいないため。	2	3イ
琵琶湖博物館	水族資料収集・飼育管理業務委託	水族資料収集・飼育管理業務	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	株式会社環境総合テクノス滋賀支店	79,650,000	琵琶湖博物館で飼育している固有種や希少種の水族に関する知識・技術を有する者は他にいないため。	2	3イ
琵琶湖博物館	展示運営補助業務委託	展示運営補助業務	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	株式会社ワン・ワールド	57,564,000	競争入札に付し、再度の入札に付しても落札者がなかったため。	8	
琵琶湖博物館	新琵琶湖博物館創造第2期樹冠トレイル積算業務委託	樹冠トレイル工事(下部工)の積算業務	平成29年4月21日 ~ 平成30年2月28日	公益財団法人滋賀県建設技術センター	5,346,000	本業務は、積算に大規模工事の各種技術基準に対応する高い技術力が求められ、蓄積された技術力に基づいた確かな積算が可能なのは、当該団体以外にはないため。	2	3イ
琵琶湖政策課	外来魚回収業務委託	外来魚の回収、堆肥化による有効利用	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	特定非営利活動法人AJA	5,691,600	当該団体は、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業所であり、外来魚の回収等で障害者の雇用が確保されている。また、化製場等に関する法律に基づく許可を取得し、250kg/日程度の処理能力を持つ堆肥化処理機械を有しており、外来魚を堆肥化し、有効利用できる者は障害者支援施設等で他にいないため。	3	
琵琶湖政策課	水草除去業務委託	琵琶湖の水草根こそぎ除去	平成29年4月7日 ~ 平成30年3月23日	滋賀県漁業協同組合連合会	76,663,800	水草の根こそぎ除去では、広範囲の水草を効率よく除去でき、水質等への影響も少ない方法として「漁船と貝引き漁具」を用いた作業を採用しており、作業には一度に40隻もの漁船が必要となることから、漁業協同組合の取りまとめ団体である当該団体以外に漁船の手配を適切に行うことができる者は他にいないため。	2	3イ

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
琵琶湖政策課	水草刈取船保守管理業務委託	水草刈取船の保守管理	平成29年5月2日～平成30年2月23日	ジャパンレイクアンド チャンネル株式会社	6,318,000	琵琶湖政策課が保有する水草除去機および水草刈取機は、当該業者が設計から製作まで一貫して行ったものであり、本業務を適切に履行できる者は他にいないため。	2	3イ
琵琶湖政策課	ヨシ群落育成・維持再生事業委託	ヨシ帯維持管理 ボランティア活動促進 ヨシ生育状況調査	平成29年6月5日～平成30年3月23日	公益財団法人淡海環 境保全財団	9,904,140	当該財団は、本事業を実施する上で必要な施工箇所のヨシの生態系、生育環境等の技術的知見を有しており、本事業を実施できる者は他にいないため。	2	3イ
琵琶湖政策課	水草対策管理・有効利用等業務委託	根こそぎ除去および表層刈取りした水草の堆肥化による有効利用	平成29年4月5日～平成30年3月23日	公益財団法人淡海環 境保全財団	104,436,000	当該財団は、県と共同で「水草有効利用推進計画書」を策定するとともに、水草堆肥の実証試験を行い、水草や堆肥に関する科学的、技術的知見を蓄積してきた。また、肥料取締法に基づく特殊肥料の生産および販売業務についての届出を行っており、当該財団以外に刈り取られた水草を適正に管理し、有効利用できる者は他にいないため。	2	3イ
温暖化対策課	地球温暖化防止活動推進センター活動支援委託	地球温暖化防止活動推進センター活動支援	平成29年4月1日～平成30年3月31日	公益財団法人淡海環 境保全財団	7,595,000	当該財団は、地球温暖化対策の推進に関する法律の規定により知事が指定した本県の唯一の地球温暖化防止活動推進センターであり、委託業務が行える者は他にいないため。	2	1
循環社会推進課	旧産業廃棄物最終処分場二次対策工事施工監理業務委託	旧RD最終処分場における二次対策工事の施工監理業務	平成29年4月1日～平成30年3月31日	株式会社建設技術研 究所滋賀事務所	112,104,000	本業務においては、当事案の経緯や過去に実施した調査結果、周辺自治会の状況、廃棄物等の埋設や汚染の状況、浸透水および地下水の挙動等を熟知している必要があるため、対策工事の計画および設計に参画した株式会社建設技術研究所の他に代替しうるものがないため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道湖西処理区汚水汚泥処理包括的維持管理業務委託	汚水汚泥処理施設等の維持管理業務	平成29年4月1日～平成32年3月31日	アイテック株式会社滋 賀支店	1,863,000,000	競争入札に付し、再度の入札に付しても落札者がなかったため。 * 債務負担行為を含む契約	8	
下水道課	琵琶湖流域下水道東北部処理区汚水汚泥処理包括的維持管理業務委託	汚水汚泥処理施設等の維持管理業務	平成29年4月1日～平成32年3月31日	アイテック株式会社滋 賀支店	3,159,000,000	競争入札に付し、再度の入札に付しても落札者がなかったため。 * 債務負担行為を含む契約	8	

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
下水道課	淡海環境プラザ管理運営業務委託	淡海環境プラザの維持管理業務および施設運営業務	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	公益財団法人淡海環境保全財団	49,572,000	公益財団法人淡海環境保全財団は、下水道の維持管理に係る技術者を配置し、水質管理、水処理技術等の技術支援や下水道技術者の育成等を実施する本県唯一の団体である。プラザの施設運営と維持管理を一体的に運営することで、より効率的・効果的に公共事業の円滑な推進を図ることが期待でき、このような業務委託に適する者は他にないため。	2	3イ
下水道課	下水道用資材機器単価調査業務委託	工事積算用の資材機器等価格の実態調査(単価契約)	平成29年4月26日 ~ 平成30年3月15日	一般財団法人経済調査会関西支部	29,722,680	積算単価調査のノウハウを持ち、さらに県内の資材価格の動向に精通していなければ、業務を実施することができないため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道施設耐震化計画策定に係る技術的援助に関する協定	琵琶湖流域下水道施設耐震化計画策定業務	平成29年5月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	14,400,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道に係る事業計画策定委託に関する協定	湖南中部浄化センター3号焼却炉更新基本構想策定業務	平成29年5月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	20,000,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター実施設計作成委託に関する協定	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター実施設計作成業務	平成29年6月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	73,500,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道東北部浄化センター実施設計作成委託に関する協定	琵琶湖流域下水道東北部浄化センター実施設計作成業務	平成29年6月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	25,200,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道湖南中部処理区再構築基本設計策定に関する協定	琵琶湖流域下水道湖南中部処理区再構築基本設計策定業務	平成29年6月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	95,000,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道東北部処理区再構築基本設計策定に関する協定	琵琶湖流域下水道東北部処理区再構築基本設計策定業務	平成29年6月1日 ~ 平成30年3月30日	地方共同法人日本下水道事業団	60,800,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。	2	3イ

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠法令 ※1	適用 類型 ※2
下水道課	下水道用設計積算データ作成業務委託	土木工事積算システム「創積21(下水道版)」用積算データの作成	平成29年6月7日 ~ 平成29年10月31日	株式会社エフウォーターマネジメント	13,500,000	「創積21」の著作権および使用許諾を有する者しか業務を実施することができないため。	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター建設工事委託に関する協定	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター建設工事	平成29年6月30日 ~ 平成31年3月31日	地方共同法人日本下水道事業団	181,000,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。 * 債務負担行為を含む契約	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター建築設備工事委託に関する協定	琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター建築設備工事	平成29年6月30日 ~ 平成31年3月31日	地方共同法人日本下水道事業団	452,000,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。 * 債務負担行為を含む契約	2	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事委託に関する協定	琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事	平成29年6月30日 ~ 平成31年3月31日	地方共同法人日本下水道事業団	380,300,000	下水道事業団は地方公共団体が出資して設立された地方共同法人で、多種にわたり高度な技術を要する下水道事業の計画から維持管理までを官業代行できる唯一の団体であるため。 * 債務負担行為を含む契約	2	3イ
南部流域下水道事務所	琵琶湖流域下水道山寺川市街地排水浄化施設維持管理業務委託	市街地排水浄化施設の維持管理業務	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	草津市	12,000,000	計画段階より草津市が維持管理を行うことで合意しており、協定書にも記載してあるため。	2	2
南部流域下水道事務所	琵琶湖流域下水道守山栗東雨水幹線施設維持管理業務委託	市街地排水浄化施設の維持管理業務	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	守山市	5,083,000	計画段階より守山市が維持管理を行うことで合意しており、協定書にも記載してあるため。	2	2
森林政策課	圃場管理業務委託(油日林木育種場)	油日林木育種場の圃場管理	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	滋賀中央森林組合	6,800,000	当組合は甲賀地域における森林の管理、育成事業を行っており、種苗についての高度な専門性と十分な実績を持つ者は他にいないため。	2	3イ
森林政策課	「山を活かす、山を守る、山に暮らす」都市交流モデル事業委託	森林山村振興対策の委託	平成29年6月1日 ~ 平成30年3月31日	森林マッチングセンター運営協議会	8,957,520	長浜市北部地域において地域振興を担う専門的技術や実績を有する者で構成された唯一の共同組織であるため。	2	3イ

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
森林政策課	琵琶湖の保全・再生に資する森林整備指針策定業務委託	琵琶湖の保全・再生の視点に立った森林整備指針の策定およびそのための調査	平成29年6月22日 ~ 平成30年3月27日	パンフィックコンサルタンツ株式会社 滋賀事務所	9,979,200	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2	4
自然環境保全課	自然公園施設管理委託(長浜市分)	自然公園施設の維持管理	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	長浜市	11,571,968	自然公園施設が各地に点在することから、一事業体が一体的に管理することは困難であり、地域の事情に精通している地元市に委託することが最も効果的であるため。	2	2
自然環境保全課	自然公園施設管理委託(高島市分)	自然公園施設の維持管理	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	高島市	11,730,000	自然公園施設が各地に点在することから、一事業体が一体的に管理することは困難であり、地域の事情に精通している地元市に委託することが最も効果的であるため。	2	2
自然環境保全課	特定鳥獣保護計画モニタリング調査事業委託	ツキノワグマの生息域や行動特性等のモニタリング調査	平成29年4月17日 ~ 平成30年3月23日	株式会社野生動物保護管理事務所	6,000,000	ツキノワグマの十分な調査経験を有し、隣接府県の調査も行い、専門的な調査、分析、評価を行える委託先は他にないため。	2	3イ
自然環境保全課	生物多様性しが戦略普及推進事業業務委託	生物多様性しが戦略の普及推進業務	平成29年5月1日 ~ 平成30年3月23日	有限会社グリーンウォーカークラブ・ネイチャーガイド研究所	10,632,600	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2	4
自然環境保全課	森林動物行動圏等調査事業業務委託	ニホンジカ、ニホンザル、イノシシ、カワウの行動圏等を調査	平成29年6月5日 ~ 平成30年3月23日	株式会社野生動物保護管理事務所	13,867,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2	4